

原子力技術 を学んだ学生が 県内企業で活躍しています

∞ 福井育英センター（株式会社富山育英センター）

| 採用実績 | 福井大学大学院工学研究科原子力・エネルギー安全工学専攻 / 2013年4月入社…1名

原子力の有用性や必要性を学ぶ中で、一般市民や理科・原子力の歴史を学ぶ中高生に、客観性を持って伝えることの重要性、客観性を持って学んでもらうことの重要性を感じる人もいます。こうした考えを後輩に伝えるために教壇に立ってもらっています。

∞ 株式会社 関電パワーテック

| 採用実績 | 福井工業大学工学部原子力技術応用工学科 / 2021年4月入社…1名

原子力発電所での放射線管理、放射線測定器類の保守業務は、放射線管理区内で作業する人の被ばく線量や作業環境の線量測定、管理区域から物品を持ち出す際の検査を行います。化学分析、環境測定業務は、原子力発電所で使用する水や潤滑油の分析、水処理に使用する監視計測器の点検や薬品の受入れ立ち合い等を行います。また、原子力発電所周辺環境の放射線測定や環境試料の放射能測定用装置類の点検、試料の採取・調製も行います。廃止措置業務は、廃棄物発生量やその放射能レベルの事前測定・評価を行うとともに、廃棄物の処理・測定設備や物流について検討し、化学的、機械的除染について、工法選定やその性能確認試験を行います。

∞ 株式会社 NESI 敦賀事務所

| 採用実績 | 福井大学工学研究科原子力・エネルギー安全工学専攻 / 2015年4月入社…1名

当社の技術開発部では、核特性解析や安全性評価解析、熱流動解析、構造解析など、取引先からの要望に応じて様々な数値解析を実施しています。高速炉の研究に関する数値解析を例にすると、核特性解析では炉物理、熱流動解析では伝熱工学や流体工学、構造解析では材料力学など、分野に応じた専門知識を生かして活躍できます。また、チームで仕事をするために、専門知識を下地としたコミュニケーションがとれる方がより信頼を高めていきます。

∞ 株式会社 協立技術工業

| 採用実績 | 福井工業大学工学部原子力技術応用工学科 / 2019年4月入社…1名

日常の生活に欠かせない電気を作り出している原子力発電所において、制御装置のメンテナンスを主な業務とし、高度な技術習得を目標に第一線で現場業務に携わってもらいます。

その他の専攻の
情報はコチラ



理系学生向け
キャリアロードマップ

原子力技術 編

福井県交流文化部定住交流課

私たちと一緒に、
福井の未来を創ろう

◆ 関電プラントで働く人のキャリアロードマップ

case1 〈22歳〉入社。原子力発電所内の事業所に配属。2年半は先輩からのOJTにて、じっくりと作業責任者(監督)の基礎を学ぶ▶〈25歳〉作業責任者の資格を取り、小規模の現場から任されるようになり実績を積む▶〈28歳〉経験、実力に応じて少しづつ重要な設備のメンテナンス工事を任されるようになる。1級電気施工管理技士を取得▶〈29歳〉原子力発電所の定期検査工事の作業責任者を任されるようになり、お客様からも高い評価をいただく▶〈34歳〉主任に昇格。リーダーシップを発揮し、若手の教育にも携わる

case2 〈22歳〉入社。原子力発電所内の事業所に配属。2年半は先輩からのOJTにて、じっくりと作業責任者(監督)の基礎を学ぶ▶〈25歳〉作業責任者の資格を取り、小規模の現場から任されるようになり実績を積む▶〈28歳〉経験、実力に応じて少しづつ重要な設備のメンテナンス工事を任されるようになる。1級電気施工管理技士を取得▶〈29歳〉事業所を離れて事業本部に異動。大型改造工事の計画業務に従事▶〈30歳〉自ら計画した改造設備を客先やメーカーと折衝し工事の受注に繋げる▶〈34歳〉主任に昇格。大型改造工事の現場をサポートし、若手社員の指導を行う



原子力の正しい知識をもとに、
電力の安定供給を支えています。

田さんは高校3年に起きた、地元おおい町の大飯原子力発電所の再稼動を巡る問題をきっかけに、原子力や放射線について正しい知識を持ちたいと、原子力技術を学ぶ学科へ進みました。大学在学中は、原子力発電所内で人に代わり作業を行う遠隔操作ロボットの研究に取り組みました。「今の日本では、原子力イコール恐ろしいものというイメージがついていますが、大学で正しい知識を得られたことで、就職先も原子力発電関連の企業にしようと決めました」。現在は高浜発電所にて、13カ月に1度の定期点検や、日々安全に運用するための修繕工事などの施工管理業務に従事しています。「工事の計画から竣工まで、責任者として一人で現場を回しています。協力会社の作業工程の調整や部材の手配など、やるべきことがたくさんあり大変ですが、無事に工事が完了したときの達成感はひとしおです」。初めて放射線管理区域に入る前には教育訓練があり、大学で学んでいた知識のおかげでスムーズに理解できたそうです。「現在の部所でまずは現場を知り、ゆくゆくは放射線管理業務に就き、学んだことを生かして仕事の領域を広げていきたいです」。

就活生へのADVICE

合同説明会に参加し、将来像を見つけ出そう。



専攻した
学生へ
原子力技術を

社会インフラを支える仕事に
使命感をもってチャレンジを。
プラントエンジニアリングは、「社会インフラを支えている」という使命感を誇りに感じながら仕事をすることができます。当社にとっては「人」こそが財産。意欲と能力のある人は全力でサポートし、引き上げていきます。

総務人事部 宮森 実和子さん

◆ TASで働く人のキャリアロードマップ

case1 〈22歳〉入社。企画工事部へ配属。トレーナーである先輩社員と共に行動し、工事施工管理の基礎を学ぶ▶〈25歳〉様々な現場で顧客や協力会社社員と連携しながら経験を積み、主担当の現場を持つようになる▶〈29歳〉多数の現場での施工管理を経験し、主任に昇格。リーダーシップを発揮し、後輩の育成を担うようになる▶〈33歳〉係長に昇格。主任をまとめつつ、複数の現場を工期に間に合うよう、安全を最優先し工程管理していく

case2 〈22歳〉入社。技術部へ配属。トレーナーである先輩社員の指導のもと、設備維持管理等の基礎を学ぶ▶〈25歳〉いくつかの設備の経験を経て、設備の主担当を任されるようになる▶〈29歳〉人をまとめる力をつけ、主任に昇格。トレーナーとして後輩への指導や育成を任される▶〈33歳〉係長に昇格。複数の設備をコントロールしつつ、重要な設備も責任をもって担当していく



キャリアの一歩を踏み出した
若手社員にインタビュー

みたむらりょうすけ
三田村 優介さん
Profile
1991年生 越前町出身
信州大学
繊維学部機能高分子学過程卒
2015年入社 技術部所属

就活生へのADVICE

化学の知識や経験を土台に選択肢を広げよう。



目指す学生へ
エネルギー業界を

地 元での就職先を探していた時、就職説明会でTASに出会ったと話す三田村さん。子どもの頃、通学路で見かけた機械がTASが関わる放射線測定器だったことをその時知ったそうです。「正確に測定する技術で、自分たちの暮らしの安全をずっと見守られながら育ったことが分かり、ご縁を感じました」。大学で繊維学を専攻した三田村さんにとって、TASの研究内容は異分野。入社の決め手は、採用担当者と大学の教授が連携をとり、卒業研究を手厚くサポートしてくれたことでした。「就職後の業務に生かせるように」と、放射線防護の不織布マスクをテーマとした研究を行いました。「学んだ研究と経験が、就職後の自信や実績につながりました」と話します。現在は敦賀市周辺の原子力発電所の環境放射線調査や監視施設の管理を担当しています。約3年前から社として初の取り組み「放射性ストロンチウム分析」のマニュアル作成のチームリーダーを任せられ、より高精度の測定、再現性の高いマニュアル作りにチャレンジ中です。「責任も大きいですが、ようやく形になってきてやりがいもひとしお。日々、地域の安全に貢献できる仕事に喜びを感じています」。

「主体性」「協調性」「創造性」が
会社の成長を牽引。

人々の生活を支えるエネルギー業界では、常に自ら新しい目標や目的を見つけ、積極的に行動できる人材を求めていきます。電気・電子工学、機械工学を学んだ人はエネルギー業界でスキルを発揮しやすいです。

管理部部長 清水 恒博さん

山田 耕成さんの勤務先

〒531-8502 大阪府大阪市北区本庄東2-9-18 ☎ 06-6359-7441 □ http://www.kanden-plant.co.jp/
主な事業内容 発電所設備・その他一般産業プラント設備の建設・メンテナンス・機器据付工事 等

関電プラント 株式会社

三田村 優介さんの勤務先

〒914-0812 福井県敦賀市昭和町2-2-22 ☎ 0770-24-3501 □ https://www.tasnet.co.jp/
主な事業内容 プラントエンジニアリング、システムインテグレーション、マテリアルトレーディング

株式会社 TAS